

都 市 消 防 委 員 会
説 明 資 料
(追 加 分)

令和 3 年 3 月 17 日

防災危機管理局

目 次

頁

- 1 「防災の日」及び「防災週間」等の創設の経過等について…… 1
- 2 9 月中に発生した過去の主な災害について…………… 2

1 「防災の日」及び「防災週間」等の創設の経過等について

(1) 経過

区 分	主 な 内 容
昭和35年	「「防災の日」の創設について」が閣議了解
昭和57年	「「防災の日」及び「防災週間」について」が閣議了解
昭和58年	「防災週間」の期間を中央防災会議が決定
昭和62年	「水防月間」を旧建設省が指定

(2) 目的

区 分	目 的
防 災 の 日 (9月1日)	政府、地方公共団体等防災関係諸機関をはじめ、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資すること (出典：昭和57年5月11日 閣議了解)
防 災 週 間 (8月30日から 9月5日まで)	
水 防 月 間 (5月)	水害から国民の生命と財産を守るため、国民全般に水防の重要性と水防に関する基本的考え方の普及を図り、水防に対する国民の理解を深め、広く協力を求めることにより、水害の未然防止又は軽減に資すること (出典：令和3年3月11日 国土交通省通知)

2 9 月中に発生した過去の主な災害について

(1) 概要

区	分	概 要
風水害	伊勢湾台風災害	昭和34年9月26日夕刻に紀伊半島先端に上陸した台風15号によって、台風災害としては明治以降最多の死者・行方不明者数に及ぶ被害となった。
	東海豪雨水害	平成12年9月11日から12日にかけて、日本付近に停滞していた秋雨前線が台風14号からの暖かく湿った気流の流れ込みで活動が活発となり、東海地方は愛知県を中心に記録的な大雨となり、大きな被害となった。
地震災害	関東大震災	大正12年9月1日正午2分前に発生した関東大地震はマグニチュード7.9と推定される、近代化した首都圏を襲った唯一の巨大地震であり、南関東から東海地方に及ぶ地域に広域な被害が発生した。
	北海道胆振東部地震災害	平成30年9月6日3時7分、北海道胆振地方中東部においてマグニチュード6.7の地震が発生し、北海道から中部地方にかけて広い範囲において震度7から1を観測し、北海道では大きな被害が発生した。

(2) 主な被害

ア 名古屋市において大きな被害が発生した主な風水害

区 分	本 市 の 主 な 被 害	
	人 的 被 害	住 家 被 害 等
伊勢湾台風災害	人	棟
	死 者 1, 7 9 3	全 壊 6, 1 6 6
	行方不明者 5 8	半 壊 4 3, 2 4 9
	負 傷 者 4 0, 5 2 8	床上浸水 3 4, 8 8 3
		床下浸水 3 2, 4 6 9
		流 出 1, 5 5 7
東海豪雨水害	死 者 4	全 壊 4
	負 傷 者 4 7	半 壊 9 8
		床上浸水 9, 8 1 8
		床下浸水 2 1, 8 5 2
		(浸水割合 市内約 3 7 % 道路冠水 2 4 4. 5 km 道路損壊 8 8 ヶ所)

(注) 名古屋市内で発生した被害の数を計上

イ その他日本国内において大きな被害が発生した主な地震災害

区 分	全 国 の 主 な 被 害	
	人 的 被 害	住 家 被 害
関 東 大 震 災	人	棟
	死 者 1 0 5, 3 8 5	全 壊 1 0 9, 7 1 3
	負 傷 者 1 0 3, 7 3 3	半 壊 1 0 2, 7 7 3
		焼 失 1 5 8, 8 7 2
		流失埋没 1, 3 0 1
北 海 道 胆 振 東 部 地 震 災 害	死 者 4 2	全 壊 4 6 2
	負 傷 者 7 6 2	半 壊 1, 5 7 0
		一部損壊 1 2, 6 0 0

(注) 1 関東大震災の死者は、行方不明者を含む

2 関東大震災の焼失は、焼失により全壊及び半壊となったものを除く

